



薬剤師の活動や参加イベント情報などをお伝えしていきます!

3期の実務実習生



おつかれ
さまでした!

3期実務実習お疲れさまでした。

1名での実習で心細い場面もあったと思いますが、常に前向きに取り組む姿が印象的でした。成果発表会では難易度の高い症例を丁寧に調べ、堂々と発表してくれましたね。実習を通して多くのことを学んでくれて嬉しく思います。大学に戻っても、この経験を糧にさらに成長してください。

担当してくださった指導薬剤師のみなさんにも感謝します。
〈中村〉

2025年竹田総合病院のロングローテーションとショートローテーション



現在ショートローテーションでケモ研修を行っているところです。

ケモ研修では実際に化学療法を受ける患者さんと面談を行っています。面談では現在の体調や、レジメンごとによくある副作用などが実際に患者さんに出ているかなどを詳しく聞いています。患者さんが抗がん剤治療等を行っていくうえで副作用がでているかどうかはとても重要な要因だと思います。そういったことを実際の患者さんと面談して話せるというのはとても貴重な経験です。電子カルテ上には書かれている情報ではわからないことなども実際に患者さんを見て話すことでわかることがたくさんあるので実際の患者さんの声に耳を傾けていきたいと思います。〈塩川〉

今回の研修では、症例を二例報告し、どのようなことが症例報告でポイントになるのかをチームの薬剤師の方々にご指導いただきました。

また、ECAMを意識した面談を行いました。最初の面談では閉じた質問をしてしまうことが多かったのですが、後半の面談では開いた質問や雑談を入れて緊張をほぐしつつ面談できたのではないかと思います。

10月1日からの約一か月間、外来化学療法チームでの研修をさせていただきありがとうございました。引き続き自己研鑽を重ねて知識の強化をしていきたいです。〈石田〉

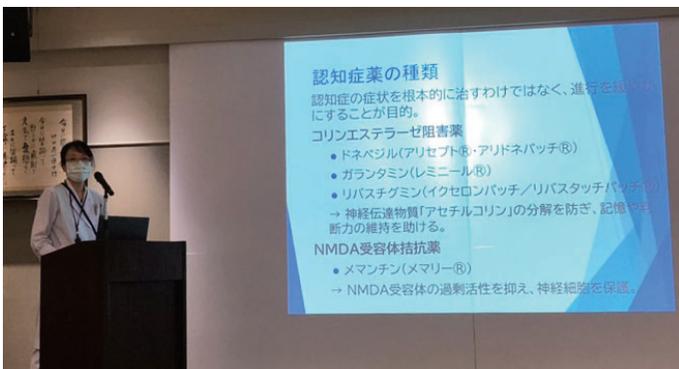


10月、11月のローテーションでは内科、呼吸器科の病棟を回りました。

内科病棟では糖尿病教室の模擬講義やインスリンの自己注射指導を行い、患者の立場になったときにどのような言い回しが伝わりやすいか考えるのが難しかったです。糖尿病のある人は服薬コンプライアンス不良となる患者も多いですが、治療に対するモチベーションを上げる手助けができたかと思います。

呼吸器科病棟では肺癌で抗がん剤治療を行っている患者に対し、今起こっている副作用についてのアセスメントや今後起こる可能性のある症状を伝え、患者のQOLの維持に貢献することができました。副作用の症状によっては出現する時期が異なることもあるので、どの段階でどういった症状が出やすいか注意点を伝えることができました。〈緑川〉

10・11月薬剤部ゼミ



【10月ゼミ報告】

本発表では、治療抵抗性うつ病に対するケタミン/エスケタミン療法について紹介しました。

海外では、従来の抗うつ薬で十分な効果が得られない場合の治療選択肢として用いられています。投与は医療機関内で行い、保管や使用には厳格な管理が求められます。

薬剤師は、安全な薬物管理とチーム医療を支える大切な役割を担っています。〈中村〉





【11月3日マイナビ仙台】

11月3日のマイナビ仙台、11月14日の奥羽大学就職説明会に参加してきました。学生に近い目線で入職1年目の声を届け、入職したいと思ってもらえるようアピールすることが自分の使命だと思い、説明会に臨みました。

1年目から患者さんと接する機会がもてることや、やりがいや、充実した新人教育体制(メンター、プリセプター制度や各診療科を学ぶことのできるローテーション)など、当院の魅力を学生にお伝えできたと思います。リクルート活動の成果が出て、当院にどんどん仲間が増えることを願っています。(三保)

11月3日にマイナビのインターンシップ&キャリア発見フェアへ参加してきました。学生たちの意欲や積極的な雰囲気の良い刺激を受けて、自身の業務の姿勢も振り返る良い機会になったと思います。7名の学生がブースに来てくれて、中でも見学やインターンシップの申し込みもありました。

当院の魅力が少しでも伝えられたのだと嬉しく思っています。(小田)

【11月9日マイナビ新潟】

11月9日、マイナビ新潟(インターンシップ&キャリア発見フェア)に参加してきました!

参加学生総数22名という状況でしたが、8名の学生が当院ブースに来てくれました!入職した薬剤師が満足できる職場を整えるための教育体制、各種補助体制がお伝え出来たと思っています。意識の高い学生の皆様とお話しできて、我々も元気をいただきました!

患者さんのために共に働く未来の仲間を得られるよう、活動を続けていきます!(河原)



11月9日開催のマイナビ新潟インターンシップ&キャリア発見フェアに参加しました。当院の教育体制や年俸制度に関心を寄せてくださった学生の皆さんとゆっくりお話しでき、有意義な時間となりました。また、他施設の担当者の方とも学生が求める働き方について意見交換することができ、今後の採用活動に生かせる学びの多い一日となりました。(山田)



緩和医療専門薬剤師研修施設に認定されました!!!

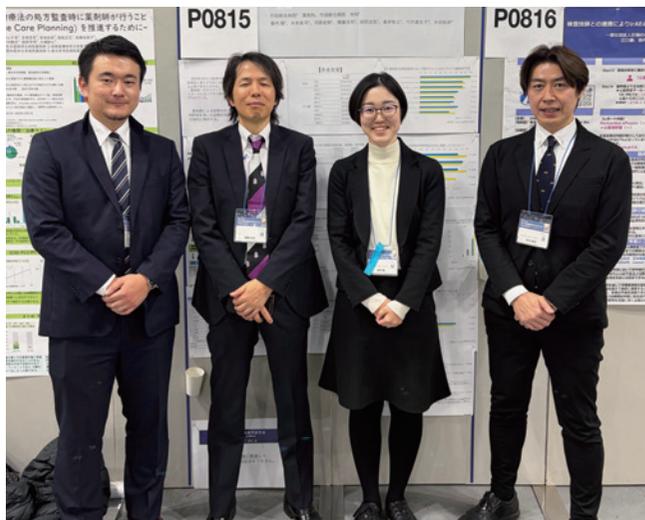
今年度、緩和医療暫定指導薬剤師に2名が合格し、緩和医療専門薬剤師研修施設に認定されました。

私たちは進学や就職などの人生の岐路に立った時や車や家などの大きな買い物をする際には、自ら時間をかけて様々なことを調べて、誰かに相談し考え悩みながら決めたいと思います。私たち医療者の役割は、患者さんが自分の病気を自分事として受け止め、理解し、医療従事者と十分なコミュニケーションを通して信頼関係を構築し、人生を前向きに生きられるようサポートすることだと思います。患者さんがその人らしく最期まで生きられるよう私たちは、今後も最適な薬物治療を提供していきたいと考えています。

緩和ケアに興味がある学生さん、是非当院と一緒に働きませんか?(香内)



日本医療薬学会に参加



2025年3月1日から2025年4月30日まで、外科外来を受診した患者さん208名を対象に、薬剤師による診察前面談を行い、PBPMに基づく処方提案の有用性を評価しました。

その結果、PBPM処方 は全体の86.61%で採用され、診察後に医師が処方変更を行った割合は6.1%にとどまりました。これらの結果から、薬剤師の関与がタスクシフトシェアの推進につながり、医療の質向上に寄与していると考えられます。

当院では、地方の病院だからこそ発揮できる薬剤師の専門性を活かし、より良い医療の提供を目指しています！〈香内〉

日本医療薬学会年会2025に参加させて頂きました。がんに関する最新の研究動向や臨床応用に関する議論を聴講しました。多様な分野の専門家による発表を通じて、医療薬学の幅広い知見を得ることができました。

研究者との交流を通じて新たな視点を得るとともに、今後の実務に活かせる示唆を得られたことは大変有意義でした。

学術的刺激を受け、有益な経験となりました。〈齋藤(浩)〉

医療薬学会に3日間参加し、主にがんに関するシンポジウムに出席しました。

最新の研究成果や治療の方向性について多くの知見を得ることができ、臨床現場への応用を考える上で大変有意義な時間でした。

ポスター発表も見学し、多様な研究の取り組みに触れることで視野が広がりました。〈峯岸〉

竹田大運動会

運動会は子どもが参加できる競技もあり、下の子は「じゃんけんゴール」で、なかなか勝てずにあいこを繰り返していましたが、ゴール後にプレゼントをもらってご満悦でした。上の子は「スリッパ飛ばし」にいつの間にか参加して、2位入賞しており、お菓子の詰め合わせをゲットしていました。

模擬店には、飲食物以外にもお楽しみ系もあったので、子どもたちも楽しんでいました。〈金子〉

薬剤部では、ポップコーンと毎年恒例のフランクフルトの販売を行いました。

ポップコーンは、色々な味を準備しました。キャラメル味と塩味が人気でした。

直前のポップコーン機械のトラブルで、急遽、鍋でポップコーンを作ることになりました。アクシデントはありましたが、みんなで協力して楽しく出店を出すことが出来ました！ほぼ完売となりました！！

来年は、何の出店を出しましょうかね？〈石黒〉

私は今回の運動会で実行委員を務めさせて頂きました。

今までこういったイベントの企画に関わることは避けてきたので、自分を変えてみたいと感じて参加しました。本番では、ゴール係として携わった他、自身も選手として参加し、職員の皆様と和気藹々とした時間を過ごすことができました。また、仲間と共に協力し合うことの大切さを改めて感じる事ができました。

今後の業務においても、今回の企画で実感したチームワークの重要性を念頭に置いて取り組んでいこうと思います。〈長谷川〉

